

開講学科	総合デザイン工学科	前橋工科大学 シラバス			
科目名	造形基礎工作Ⅱ	標準対象年次	選択／必修	科目コード	
		1年次	選択	18109901	
担当教員	稲見 成能	単位数	学期	曜日	時限
		2単位	後期	土曜	6時限
授業の教育目的・目標	目的：主として建築のデザイン表示に必要な図法の理解、立体空間と対応した作図技術の習得 目標：各種投象図の理解と作図技術を習得し、最終的に建築内観透視図の作図法を学ぶ。				
学科の学習・教育目標との関係	・製図及び作図関連の学修を通じて、設計者の構想、デザインを視覚化し、自由に表現することができる技術と能力を養う。				
キーワード	建築、デザイン、製図、作図、図学、図形、図法、透視図、パース、インテリア、模型				
授業の概要	建築デザイン行為に必要な造形感覚を養うため、スケッチやデッサンによる空間描写力や、設計図面の作成に必要な知識・技術である図学的観点からの配置図・平面図・立面図・軸測投象図・透視投象図等の応用的な作図力や平面構成力を身につけること、ならびに、幾何立体の制作による空間的思考力や、建築材料と建築構造を意識した模型制作等の立体構成力を身につけることを含み、平面および立体的な造形作品の制作を行う。				
授業の計画	第1回： 立体空間の成り立ち（平面図、立面図、透視図） 第2回： スケッチ①（幾何空間） 第3回： 軸測投象①（幾何空間） 第4回： 透視投象①（幾何空間） 第5回： 陰影 第6回： スケッチ②（インテリア①） 第7回： 軸測投象②（インテリア①） 第8回： 透視投象②（インテリア①） 第9回： スケッチ③（インテリア②） 第10回： 軸測投象③（インテリア②） 第11回： 透視投象③（インテリア②） 第12回： スケッチ④（インテリア③） 第13回： 軸測投象④（インテリア③） 第14回： 透視投象④（インテリア③） 第15回： まとめ				
受講条件・関連科目	受講条件：造形基礎工作Ⅰを履修済みであることが望ましい。 関連科目：デザイン基礎演習Ⅰ・Ⅱ				
授業方法	作図方法等の講義、出題、作図演習の手順で行うことを基本とする。				
テキスト・参考書	教科書：なし 参考書：建築図学／佐藤平／理工学社、デザイン表示の図法と作図／定松修三 他／オーム社				
成績評価	・期末試験（ % ） ・レポート（ % ） ・小テスト（ % ） ・その他（課題）（100%）				
履修上の注意	・当授業は選択科目であるが、将来デザイン分野を志す者においては必修相当の科目である。 ・毎回の授業には、製図道具一式（三角定規、コンパス等）持参のこと。 ・次回授業の予習をしてくること。				